

あなたはどれくらい町のことを知っていますか？

- 1 富士河口湖町と上九一色村南部地区が合併（第2次合併）した日は
 1 H16年1月1日 2 H17年3月1日 3 H18年1月1日 4 H18年3月1日
- 2 現在、富士河口湖町にある湖の数は
 1 2湖 2 3湖 3 4湖 4 5湖
- 3 旧勝山村は合併により何年の歴史に幕を閉じたか
 1 105年 2 11年 3 124年 4 130年
- 4 旧足和田村が村政を開始したのは何年か
 1 明治1年 2 明治32年 3 昭和17年 4 昭和30年
- 5 富士ヶ嶺地区の旧名称は
 1 古閑 2 富士豊茂 3 梯 4 豊茂
- 6 日蓮聖人に縁あると言われている小立地区にある石の名前は
 1 口曲がり石 2 耳曲がり石 3 鼻曲がり石 4 へそ曲がり石
- 7 勝山地区シッコゴ公園で春の一大イベントとして行われているお祭りは
 1 火祭り 2 やぶさめ祭り 3 ねぶた祭り 4 だんじり祭り
- 8 浅川地区の中心にある神社の名前は
 1 白山神社 2 浅間神社 3 貴船神社 4 薬明神社
- 9 毎年冬に西湖の氷まつりが行われている場所は
 1 いやしの里 2 コウモリ穴 3 竜宮洞窟 4 野鳥の森公園
- 10 平成15年に開校した町内にある大学の名称は
 1 健康福祉大学 2 健康理学大学 3 健康教育大学 4 健康科学大学
- 11 勝山地区でスズ竹を原料に作られている特産品は
 1 水筒 2 ザル 3 竹炭 4 爪楊枝
- 12 数年後に開通を予定している大石地区で建設中のトンネルは
 1 若彦路トンネル 2 若彦道トンネル 3 若彦寺トンネル 4 若彦地トンネル
- 13 今も脈々と続いている本栖地区の行事は
 1 大名行列 2 貴族行列 3 公家行列 4 戦国行列
- 14 町内にある湖の中で最も面積が大きな湖は
 1 河口湖 2 西湖 3 精進湖 4 本栖湖
- 15 大石地区で生産されているブドウを原料に生産されている河口湖産ワインの名称は
 1 河口湖ノワール 2 河口湖ヌーボー 3 河口湖ロマネ 4 河口湖ピノノ
- 16 河口地区には誰の音楽碑が建立されている
 1 綾小路きみまろ 2 清水国明 3 古賀政夫 4 美空ひばり
- 17 精進地区から見える「子抱き富士」親が富士山だとすると、子に当たる山は
 1 大室山 2 足和田山 3 毛無山 4 天上山
- 18 県の文化財に指定されている丸木舟、船津地区には何隻あるか
 1 2隻 2 3隻 3 4隻 4 5隻
- 19 河口の浅間神社に伝わり、今でも行われている舞の名前は
 1 子供の舞 2 稚児の舞 3 園児の舞 4 圭児の舞
- 20 大嵐地区の蓮華寺で所蔵しているもので、県の文化財に指定されているものは
 1 木魚 2 釣鐘 3 わに口 4 だるま
- 21 本栖地区でダイヤモンド富士が見れるスポットと言えば
 1 竜ヶ岳 2 十二ヶ岳 3 槍ヶ岳 4 八ヶ岳
- 22 船津地区にある国の天然記念物に指定されているものは
 1 胎内樹型 2 コウモリ穴 3 大杉 4 ヤマネ
- 23 精進地区にある珍しいカタカナの名前の山は
 1 パノラマ山 2 パノラマ峠 3 パノラマ岳 4 パノラマ台
- 23 河口湖（天下茶屋）に滞在し1943年に「富岳百景」を発表した作家は
 1 川端康成 2 太宰治 3 夏目漱石 4 芥川龍之介
- 25 天保2年に武田信玄から西海文書を与えられたのは
 1 西湖組 2 西湖衆 3 西海衆 4 西海会

= 富士河口湖検定 =

町の誕生日イベント「特性富士河口湖検定」です。

- 26 明治 8年 に船津村と木立村が合併したことによってできた村は
 1 小立村 2 大富村 3 船津村 4 川口村
- 27 富士御室浅間神社は何の中心であったか
 1 大原五郷 2 大原六郷 3 大原七郷 4 大原八郷
- 28 大石公園に併設してある施設は
 1 自然生活館 2 河口湖美術館 3 砂防資料館 4 生涯学習館
- 29 天上山に設置してある太宰治の記念碑にはどんな言葉が刻まれているか
 1 お前に惚れた 2 あいつが惚れた 3 惚れたが悪いか 4 富士に惚れた
- 29 本栖地区にある戦国の世を今に伝える歴史遺産は
 1 土塁 2 草塁 3 苔塁 4 石塁
- 30 周囲 10 m 高さ 40 m にもなる精進地区にある大杉はなんと呼ばれているか
 1 上九の大杉 2 精進の大杉 3 富士の大杉 4 信玄の大杉
- 32 昭和 4年 に西湖、根場地区に未曾有の大災害をもたらしたものは
 1 地震 2 台風 3 火事 4 噴火
- 33 大石地区の伝統ある特産品の名称は
 1 大石織 2 大石結 3 大石紬 4 大石染
- 34 富士五湖の水位が増加すると、精進湖付近に現れるものは
 1 小海 2 鵠沼 3 赤池 4 尾瀬
- 35 上九一色村北部地域はどこと合併したか
 1 甲府市 2 笛吹市 3 市川三郷町 4 身延町
- 36 富士御室浅間神社本殿が富士山 2 合目から移築された年は
 1 明治 3年 2 大正 10年 3 昭和 26年 4 昭和 49年
- 37 中村星湖、渥美芙蓉、山本文晴をはじめ多くの文化人を輩出している地区は
 1 船津地区 2 小立地区 3 河口地区 4 大石地区
- 38 河口湖美術館に展示されている「日本心神」を描いた画家は
 1 尾形光琳 2 北大路魯山人 3 横山大観 4 平山郁夫
- 39 河口湖に伝わる昔話で、安太郎さんがかっぱから教えてもらったことは
 1 魚の取り方 2 きゅうりの育て方 3 上手な泳ぎ方 4 薬の作り方
- 40 「しずまりかへりし 秋の山のまに 精進の湖は こもりつつあり」この歌を詠んだ歌人は
 1 与謝野晶子 2 北原白秋 3 斎藤茂吉 4 松尾芭蕉
- 41 富士五湖の花火大会で最も歴史のある河口湖湖上祭は今年で何回目か
 1 80回 2 90回 3 100回 4 110回
- 42 河口地区の郷土料理「めまき」には何が使われている
 1 あられ 2 あらめ 3 あらき 4 あらや
- 43 明治時代、精進湖の魅力に惹かれ海外に「ジャパン・ショーグ」と紹介した人は
 1 ラフカディオ 2 ゴーティエ 3 ホイットウォーズ 4 コーンウォール
- 44 小立地区の林地区で行われている芝居は
 1 浄瑠璃 2 能 3 狂言 4 歌舞伎
- 45 冬のコウモリ穴にできることが確認された、洞窟入口付近で水が凍ることのできるものは
 1 氷柱 2 氷玉 3 氷筍 4 氷壁
- 46 次のうち最も高いところに位置する場所は
 1 大室山山頂 2 王岳山頂 3 黒岳山頂 4 足和田山山頂
- 47 長浜地区の長崎山に植栽を計画している樹木は
 1 もみじ 2 ポプラ 3 イチョウ 4 さくら
- 48 町内で栽培に成功し、名前を募集した中国原産の希少なキノコに付けられた名前は
 1 白富士茸 2 雪富士茸 3 白峰茸 4 雪山茸
- 49 「健康づくりは歩くこと」をテーマに町が町民皆歩の日として定める日は
 1 2月 23日 2 4月 29日 3 8月 8日 4 11月 15日
- 50 現在の富士河口湖町の人口は
 1 約 20,000人 2 約 25,000人 3 約 30,000人 4 約 35,000人

水道の凍結・漏水修理について (お知らせ)

水道が凍結した場合や、水道が漏水した場合には、直接最寄りの指定給水装置工事業者に修繕の依頼をしてください。(修繕費は各自負担になります)

また、水道の新設又は家屋の新築、増築に伴い水道工事を行う場合は、申請が必要です。工事の申請は、指定給水装置工事業者が行いますので、最寄りの業者に依頼してください。

指定給水装置工事業者

(平成18年4月1日現在、町内にある指定事業者です。)

町外の事業者は町ホームページに記載してあります。

工事事業者	住所	電話番号	工事事業者	住所	電話番号
梶原設備工業	船津 910	0555-72-0172	(有) 鐘畑設備工業	小立 2891	0555-72-1338
(有) 小佐野設備	船津 3143-2	0555-72-0823	中村設備	河口 1597-2	0555-76-7604
(株) スバル工業	船津 5146-1	0555-73-2067	(有) 外川設備工業	河口 1089	0555-76-7508
富士土木(株)	船津 3499-6	0555-73-2222	山梨ウォーターメンテナンス(株)	河口 1089	0555-76-7508
中村工業	船津 3917	0555-72-2649	(有) はやし設備	大石 2875-1	0555-76-6630
渡辺設備	船津 966-2	0555-72-2838	貴家設備	大石 1253-7	0555-76-8657
(有) モトキ新設備	船津 6772-1	0555-73-3630	(株) 叶建設勝山営業所	勝山 314-1	0555-85-2753
富士見設備工業	船津 3111-2	0555-72-0178	倉沢配水設備	勝山 429	0555-83-2202
協栄工業(株)	船津 3776	0555-72-1154	ミレニアム設備	勝山 1110	0555-83-2004
石原設備工業	船津 7398	0555-73-1252	在原工業(有)	勝山 1070-5	0555-83-2120
(株) 熱研メンテナンス	船津 6601-1	0555-73-0358	旭設備	長浜 1218	0555-82-2456
渡邊工業	船津 1546-8	0555-73-1661	住吉設備	西湖	0555-82-2491
(有) 綾部設備	船津 2204-2	0555-73-2351	古谷設備	西湖西 3-7	0555-82-2152
(有) 三友設備工業	小立 2051	0555-72-1577	倉沢設備	西湖西 13-1	0555-82-2623
(株) コバヤシ工業	小立 1777-1	0555-72-1168	三浦設備	西湖南 13-5	0555-82-2506
渡辺管工事	小立 2175-12	0555-72-2042	丸修設備	大嵐 898-3	0555-82-2798
渡伊設備工業	小立 1790-2	0555-72-1818	富士ヶ嶺水道設備工業	富士ヶ嶺 491	0555-89-2250
光根設備工業	小立 788-2	0555-83-2977	(有) 山光工業	富士ヶ嶺 615	0555-89-2141
(有) 梶原水道	小立 4315-6	0555-72-1012			

施設名	年末閉館	年始開館
河口湖美術館	12月27日～31日	1月1日～4日
河口湖ミュージアム	12月27日～31日	1月1日～4日
大石紬伝統工芸館	閉館なし	1月1日～4日
河口湖フィールドセンター	12月27日～31日	1月1日～4日
河口湖自然生活館	12月27日～31日	1月1日～4日
河口湖ハーブ館	閉館なし	1月1日～4日

富士河口湖ふるさと振興財団(76-8282)

財団施設の業務

船津温泉休養施設(芙蓉の湯)
高齢者体力づくりセンター
(健康プラザ)
年末は、12月28日(木)午後6時まで
年始は、1月4日(木)から平常通りでご利用できます。

町営温泉施設の業務

町役場は、12月28日が仕事納めで、29日から1月3日まで休業となります。また、新年は4日が仕事始めで平常業務が始まります。
12月18日～28日までは、庁舎が大変混雑することが予想されますので、なるべくお早めにお済ませ下さい。

役場の年末年始の業務

年末年始の業務について

勝ち負けのないスポーツの世界祭典

第11回IVVオリンピック 大会スローガン・シンボルマーク募集!!

大会内容

平成21年5月14日～17日に富士山・富士五湖で開催される「第1回IVVオリンピック」は、「ウォーキング」「スイミング」「サイクリング」の3種目を用意し、参加者が勝負を競わず、楽しむことをモットーに実施される国際大会です。

IVVとは、国際市民スポーツ連盟の略称です。

応募規定

〔大会スローガン〕

ハガキの裏面に大会スローガン(20文字以内)を記し、その左下に横書きで「簡単な作品の趣旨」を明記のこと。

〔シンボルマーク〕

A4判白色用紙を使用。着色すること。縦横自由。デザイン面上部の中央部に「上」と記載。作品裏面左下に横書きで「簡単な作品の趣旨」を明記のこと。

作品は折り曲げないように送付のこと。

〔共通〕自作未発表作品に限る。応募点数は制限なし、ただし1枚につき1点。

応募方法

ハガキ・A4判用紙の左下に横書きで、〒住所、氏名、年齢、性別、職業(学生は、学校名・学年)、電話番号を明記。(ハガキは作品面、A4判は作品の裏面へ記載のこと)

応募先 〒401-0301 富士河口湖町船津5542-1 富士河口湖町民体育館内

第1回IVVオリンピック大会スローガン・シンボルマーク公募事務局

問合先 日本市民スポーツ連盟内第1回IVVオリンピック運営事務局 03-3295-1020

応募資格 不問

賞 最優秀賞 各1点=旅行券10万円分/ウォーキングシューズ

優秀賞 各2点=旅行券5万円分/ウォーキングシューズ

締切 平成19年2月15日(当日消印有効)

発表 平成19年3月20日(予定) 入賞者に通知

主催 第11回IVVオリンピック準備委員会ほか

参考 作品は補作して使用する場合があります。

諸権利 入賞者の著作権は主催者に帰属。



問合せ先

CATV河口湖

73 1931

CATV河口湖では、これまで富士五湖消防本部から送られてくる情報を元に、火災情報を放送してきましたが、この度消防本部のシステムが更新したことに伴いCATVでも火災情報告知システムをリニューアルしました。火災発生時に消防本部指令台より直接送られてきた情報が即時に2チャンネルの画面に映る仕組みになっています。放送中の番組を中断する都合上、表示時間は3分間となっています。このため、防災無線及び消防車のサイレンが聞こえる前に情報画面が終了する場合があります。あらかじめご了承ください。



ケーブルテレビ河口湖
2チャンネルの
火災告知システムが
リニューアルしました。

富士河口湖古の小径

「モ1号」が語る60年

本年、6月19日に新装オープンになった河口湖駅の構内に、写真の如くの一台中の車両が展示されており、この日は「モ1号」と呼ばれるこの展示公開と合わせ、富士急行の開業記念日だったのです。



北麓開発の起点を明治時代の馬車鉄道に求める。10年以上の歳月がたちます。この古びた車両も、貴重な近代文化財のひとつです。歩いて6時間かかった大月 吉田間(24キロ)も、この「モ1号」が50分に短縮させた雄姿です。その変遷史を語る前に、河口湖駅の歴史は意外に新しく、大月 吉田間が河口湖まで延長されたのがあの敗戦日本の復興の転機となった朝鮮戦争の頃の昭和25

年(1950)8月だったので、若い年代の方々にとっては駅がなかった時代風景は記憶にないと思います。では、私「モ1号」が展示説明を致します。

富士急行の前身である富士山麓電気鉄道が昭和4年(1929年)の開業に際して、新造した車両モ1号から5号までの5車両が製作され、富士山に向かって走る日本有数の急勾配路線用として電気ブレーキや砂まき装置を設備するほどの急勾配対策を万全に施した当時の最新鋭車両であって、本展示車両は富士急行創立60年記念事業にて上田丸子電鉄(現上田電鉄)に譲渡された車体を引き取り、整備・復元したものである。

この様に、古いものを残し、保存し、公開展示されることは大変意義深いことで、過去を知り明日へのよき教材となります。それ故、この展示は富士急行にとっても町民にとっても子どもにとっても歴史的価値多き記念作品なのです。古来、人の移動手段は自分の足でテクテク歩くか馬の利用で、明治時代に欧米から多くを学び、文明開化を進ませ、全国各地でも当地でも街道にレールを敷き、その上にオモチャのような客車を馬がひく「馬車鉄道」が明治33年(1900年)に吉田 小沼間に「都留馬車鉄道」が生まれ、3年後、小沼 大月間に延長する形で「富士馬車鉄道」生まれ小沼を経由して吉田 大月間の交通手段がくなりました。しかし、吉田以西の住民は吉田まで歩かねばなりませんでした。それでも吉田 大月間 24キロを歩いてかかった6時間を馬車鉄道で4時間に短縮され、ここに県下初の馬車鉄道がスタートしましたが街

おめでた・おくやみ

【10月20日から11月16日まで】

おめでた(出生)

お子さん

父 母

渡邊 雄人 功一郎 志乃文 船津

山中 創太 康裕 真樹 船津

山岡 栄志 栄一 聡子 船津

日向 碧 智秀 敦子 船津

渡邊みのり 良彦 厚子 船津

小宮山 葵 亮 久美子 船津

櫻澤 芽森 裕樹 香菜子 船津

渡邊 未緒 世津男 彰子 船津

野澤 彩乃 孝嘉 恵美子 船津

渡辺 竣 将幸 恵 船津

フレンテオオミ、絆セラウィーテ ヒロタカ 蘭 船津

伊藤 霧乃 祐樹 咲子 浅川

渡邊 諒 国利 茜 小立

杉崎 花音 貴介 恵女 勝山

加賀美 幸 壽男 修子 勝山

三浦 楓歌 茂 真紀子 西湖南

おくやみ(死亡)

届出人

外川 正夫 外川 勝義 船津

安富 たみ子 安富 清丸 船津

中村 陽子 中村 一信 船津

外川 さだ江 外川 頼幸 浅川

渡邊 君江 渡邊 潔 小立

古屋 久春 古屋 秀雄 小立

中嶋 知代 69歳 中嶋 實 河口

【富士河口湖検定回答】

問26 2 問27 3 問28 1 問29 3 問30 4 問31 2 問32 2 問33 3 問34 3 問35 1 問36 4 問37 3 問38 3 問39 4 問40 3 問41 2 問42 2 問43 3 問44 4 問45 3 問46 3 問47 4 問48 1 問49 2 問50 2



道に敷かれたレール幅が両社で異なり、その上両社が乗り換える「小沼」での積み残しが続発したため苦情も多く、県初めての両社合併を含めた行政指導が入り、大正8年（1919年）から9年かけて両社そろって新鋭の「豆電」と呼ばれた電気機関車を導入し、レール幅を統一し共同経営の運びになった。しかし、新鋭とは言ってもまだ定員も少ないミニ電車でしたので今度は国鉄大月駅から降りる客も多くなるとアウトとなり、大正・昭和になっての豊かさ近代化に合わず、その後生まれた登山、旅行ブームではこの「豆電」では対応できず、共同経営にも限界が来ており、またまた北麓交通開発にも大きな転換期を迎え、ここに北麓パイオニアの一人の堀内良平氏がこの時代の波を敏感に察知し乗り出し俗に呼ばれた「麓鉄」の「富士山麓電気鉄道」を生み初代社長となり合わせて当時まだ官選知事の歴代知事のバックアップと支援を受け、「モ1号」の大型電気機関車を作られた。これまでの新鋭の「豆電」と呼ばれた機関車でかかった2時間を大幅に50分に縮め、定員も便数も増やし、しかも学割もあって、それまでの男女別の通学が、混席が可能になり、楽しそうな青春の通学の生徒たちにも喜ばれた。富士山信仰の信者、行商に向かう方々をご利用いただきました。

今度は第2次世界大戦に突入し、それを乗り越え昭和4年に製造された「モ1号」にも昭和25年8月に吉田駅から延長してきた新駅・河口湖駅が出来てからの2年後の昭和27年まで頑張っていました。年配の方々には懐かしい姿なのです。

以後、「モ1号」に続き新型電車が製造され、そのつどマスコミで紹介されスマートな電車となりましたが説明の如く、上田電鉄に譲渡された、また引き取られ整備・復元され、こんな立派な公開舞台に展示いただき毎日うれしく思っています。特に町内の学校の社会科見学にはずばらしい教材になると思いますのでお越しく下さい。

かくして昭和4年（1929年）から昭和27年（1952年）まで活躍した「モ1号」も引退しました。そして発足当時の「富士山麓電鉄」の社名も昭和35年に「富士急行」と変え、その後の多くの時代変化に対応努力し、今日に至り山梨県を代表する会社になりました。さらに鉄道会社にとってこれまで国有鉄道が中心に作られた「人の移動のネットワーク」も民営化に変わり、そのネットワークの末端の地方鉄道にも道路網の整備と合わせたマイカーの普及、レールのいらぬバスの運行への転用など大変化が起こり、当社も含め各地の地方鉄道が利用者の激減に悩んでおります。

私「モ1号」からするとこんな時代になるとは想像できませんでしたが最新の情報に「鉄道」と「道路」の両方を自在に走行する「新型車両」が開発されJR北海道が営業運営するとのニュースが全国の注目を浴びています。

【富士河口湖検定回答】

- 問1 4 問2 3 問3 2 問4 4 問5 2 問6 3 問7 2 問8 1 問9 4 問10 4 問11 2 問12 1 問13 3 問14 1 問15 1 問16 3 問17 1 問18 2 問19 2 問20 3 問21 1 問22 1 問23 4 問24 2 問25 3

国民年金・社会保険相談所
 日時 1月9日(火)
 午前9時30分から午後4時
 場所 河口湖商工会
 問合せ 山梨社会保険事務局大月事務所
 055423811

人のうごき

11月 旧現在の人口・世帯

人口	25,725人 (+27)
男	12,657人 (+12)
女	13,068人 (+15)
世帯	8,689世帯 (+16)

おしあわせに(結婚)

織田 吉城	飯坂 彩子
松浦 雅樹	渡邊 由美
依田正太郎	關 美鈴
天野 勝弘	渡邊江梨子
渡邊 英明	渡邊 美香
渡邊 慎司	佐藤 姿子
猪坂 剛	小佐野千広
小佐野 哲	武藤 藍
渡邊 雅俊	渡辺めぐみ
中村 道江	中村 忠敬
中村 市平	中村 俊行
堀内かが子	瀧口よし子
渡辺富美代	渡辺 和年
菊池 晃	菊池 雅之
堀内もり代	堀内 克巳
三浦 昭彦	三浦 禮子
	長浜

Happy Wedding

今月の庁舎企画

町民ギャラリー展

麦嶺書社「ほつとする
禅語による色紙展」

展示期間 12月22日～1月18日

麦嶺書社の五回目のギャラリー展です。会員がそれぞれ好みの禅語を色紙に表現しました。御光来「ほつとした作品」をみつけて戴けたら幸いです。



展示者

中村湖石(主宰)、梶原憲十郎、朝比奈喜四郎、井出博子、宇野満子、大石ふさ、奥脇絵美子、小佐野絹子、小林利広、申谷初江、白壁祥江、土屋利代、轟いわ江、中村和美、中村操、中村れい子、西山ツネコ、穂阪四郎、堀内智美、三浦左智、三浦雅子、森沢和久、渡辺恵巳子、渡辺勝宜、渡辺桂司、渡辺賢一、渡辺幸子、渡辺精子、渡辺初美、渡辺ひとみ、渡辺裕美、渡辺美明

来年の町民カレンダーの
配布と販売等について

上九一色南部地区との合併後、初めての町民カレンダーが完成しました。昨年の町立美術館「富士山写真大賞」での入賞作品と、以前の上九一色村観光写真コンクールの入賞作品から、14枚の写真を取り入れたカレンダーになっています。町民の方には12月広報誌と一緒に配布します。このカレンダーの購入を希望される方は、1冊500円でお分けします。町役場、各出張所にありますので申し出てください。



1月号の広報は、
1月18日発行予定です。

「広報富士河口湖」は資源保護とリサイクル促進のため再生紙を使用しています。

今月の行政相談・心配ごと相談日
12月20日(水)

場所	時間	弁護士相談
町交流センター	10時～14時	10時～12時
勝山ふれあいセンター	午後1時～4時	午後1時15分～2時45分
足和田出張所		
精進出張所		

行政相談・心配ごと相談・弁護士相談は、どこの場所へ行ってもOKです。

県の機関が行っている各種相談

無料弁護士相談

日時 毎月5、10、15、20、25日
午後1時～3時30分

(この日が土・日・祝日の場合は前後の平日)

場所 県民生活センター相談室

(県民情報プラザ2階・甲府市)

相談は予約制で、1人当たり30分

電話相談

県民生活センター

055-2233-1366

富士・東部地域県民センター

(0554)455038・7843

曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)

午前9時～午後4時

町の行政相談員さんは、
白壁 勝雄 72-0143 小佐野成太郎 83-2320
梶原 一榮 82-2446 渡辺 袈裟司 87-2316

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 23-4444 (富士五湖消防本部テレホンサービス)
平日 午後5時～、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時～



ISO 14001 認証取得

地球環境にやさしい町づくりを進めています。

